

【 診療科:婦人科】
 【 レジメン登録番号:GY-43 】

〈 Pembrolizumab+TP±Bevacizumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	3	4	5	6	7	8	15	21			
キイトルーダ	200mg/body	div	○														
アバスチン	15mg/kg	div	○														
パクリタキセル	175mg/m ²	div	○														
シスプラチン	50mg/m ²	div	○														

【1コース期間: 21日】 【総コース数: 6コース】

【適応癌種: 子宮頸癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

【1~6コース】〈day1〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
前日より	ソララクト 500mL	div(120mL/h)持続で
Rp.1	キイトルーダ 200mg 生理食塩液 100mL	div(30分で)
Rp.2	生理食塩液 50mL	div(10分で)
Rp.3	アバスチン 15mg/kg 生理食塩水 100mL	div(初回90分、2回目60分、3回目以降30分で)
Rp.4	H ₂ Blocker 1A デキサート 9.9mg ボララミン 5mg 生理食塩水 50mL	div(10分で)
Rp.5	5-HT ₂ R Blocker 1A 生理食塩水 50mL	div(30分で)
Rp.6	パクリタキセル 175mg/m ² 生理食塩液 500mL	div(180分で)
Rp.7	マンニトールS 300mL	div(30分で)
Rp.8	シスプラチン 50mg/m ² 生理食塩液 500mL ※ ¹	div(120分で)
Rp.9	ソルデム3A 1000mL	div(120mL/h)持続で

【1~6コース】〈day2〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ソルデム3A 1000mL	div(120mL/h)
Rp.2	デキサート 3.3mg メトクロプラミド 10mg 生理食塩水 100mL	div(全開で)
Rp.3	ソルデム3A 1000mL	div(120mL/h)
Rp.4	ソルデム3A 1000mL	div(120mL/h)
Rp.5	デキサート 3.3mg メトクロプラミド 10mg 生理食塩水 100mL	div(全開で)

〈day3〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ソルデム3A 1000mL	div(80mL/h)
Rp.2	デキサート 3.3mg メトクロプラミド 10mg 生理食塩水 100mL	div(全開で)
Rp.3	ソルデム3A 1000mL	div(80mL/h)
Rp.4	デキサート 3.3mg メトクロプラミド 10mg 生理食塩水 100mL	div(全開で)

【参考文献:N Engl J Med 2021;385:1856-67】

【備考:※¹ 生食量は全量500mLとなるように調整。】

【備考:1~6コースはアプレピタントカプセルを内服。アプレピタント不要時はデキサートを倍量へ変更。】

【備考:6コース終了後はキイトルーダ±アバスチンのみ継続。】

【6コース以降】〈day1〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	キイトルーダ 200mg 生理食塩液 100mL	div(30分で)
Rp.2	生理食塩液 50mL	div(10分で)
Rp.3	アバスチン 15mg/kg 生理食塩水 100mL	div(30分で)